

950MHz帯電子タグシステムの技術的条件

(ポイントは(1)～(4)の4点)

別紙2

	パッシブタグシステム			アクティブタグシステム
	高出力型	(1) 中出力型 (新設)	低出力型	
(2) 周波数帯 (拡張)	952～956.4MHz	952～956.4MHz	952～957.6MHz	950.8～957.6MHz
(2) チャンネル数等 (拡張)	952.2～956.2MHzの200kHz間隔21チャンネル	952.2～956.2MHzの200kHz間隔21チャンネル	952.2～957.4MHzの200kHz間隔27チャンネル	951～957.4MHzの200kHz間隔33チャンネル
制度化	平成17年4月	—	平成18年1月	平成20年5月
無線チャンネル	単位チャンネル:1又は2以上	単位チャンネル:1又は2以上	(3) 単位チャンネル:1～5 (高速化) (伝送パケットの大容量化を可能とするため従来1～3であったものを変更)	(3) 単位チャンネル:1～5 (高速化)
空中線電力	1W以下	250mW以下	10mW	1mW以下 (954.2～957.4MHzは10mW以下)
空中線利得	6dBi以下	3dBi以下	3dBi以下	3dBi以下
キャリアセンス時間	5ms	5ms	①10ms ②128μs(954～957.4MHz)	①10ms ②128μs(954～957.4MHz) ③なし
最大送信時間	4秒	4秒	①1秒 ②100ms(総和360s以下/h)	①1秒 ②100ms(総和360s以下/h) ③100ms(総和3.6s以下/h)
送信時間後の停止時間	50ms以上	50ms以上	①100ms以上 ②100ms以上	①100ms以上 ②100ms以上 ③100ms以上

注 下線部は、周波数拡張に伴い変更を行ったもの

(4) 電池寿命を長くするためキャリアセンス時間を短くする規格を追加するもの

③(キャリアセンスなしの適用)は1mW限定